

エキノコックス症検診のお知らせ

エキノコックス症は、北海道全域が流行域で、近年はその分布が拡大しています。過去には真狩村でも治療を受けた方がいます。駆虫薬の散布も続けていますが、効果が出るには少し時間がかかります。この病気は、長い年月をかけて発病するのが特徴です。

感染していても、初期に自覚症状は、ほとんどありません
早期発見するために、ぜひこの機会に受診してください

検診日程

日 時	場 所
7月30日（木） 午後3時～3時30分	野の花診療所

対象

小学3年生以上の村民

※ これまで受けたことがない方

※ 前回受けてから5年以上経過する方（令和3年度以前に検査）

料金

500円

受診方法

検診日程にあわせて、直接、診療所を受診してください。

検査内容

採血し、血液中の抗体の有無を調べます。

検査結果

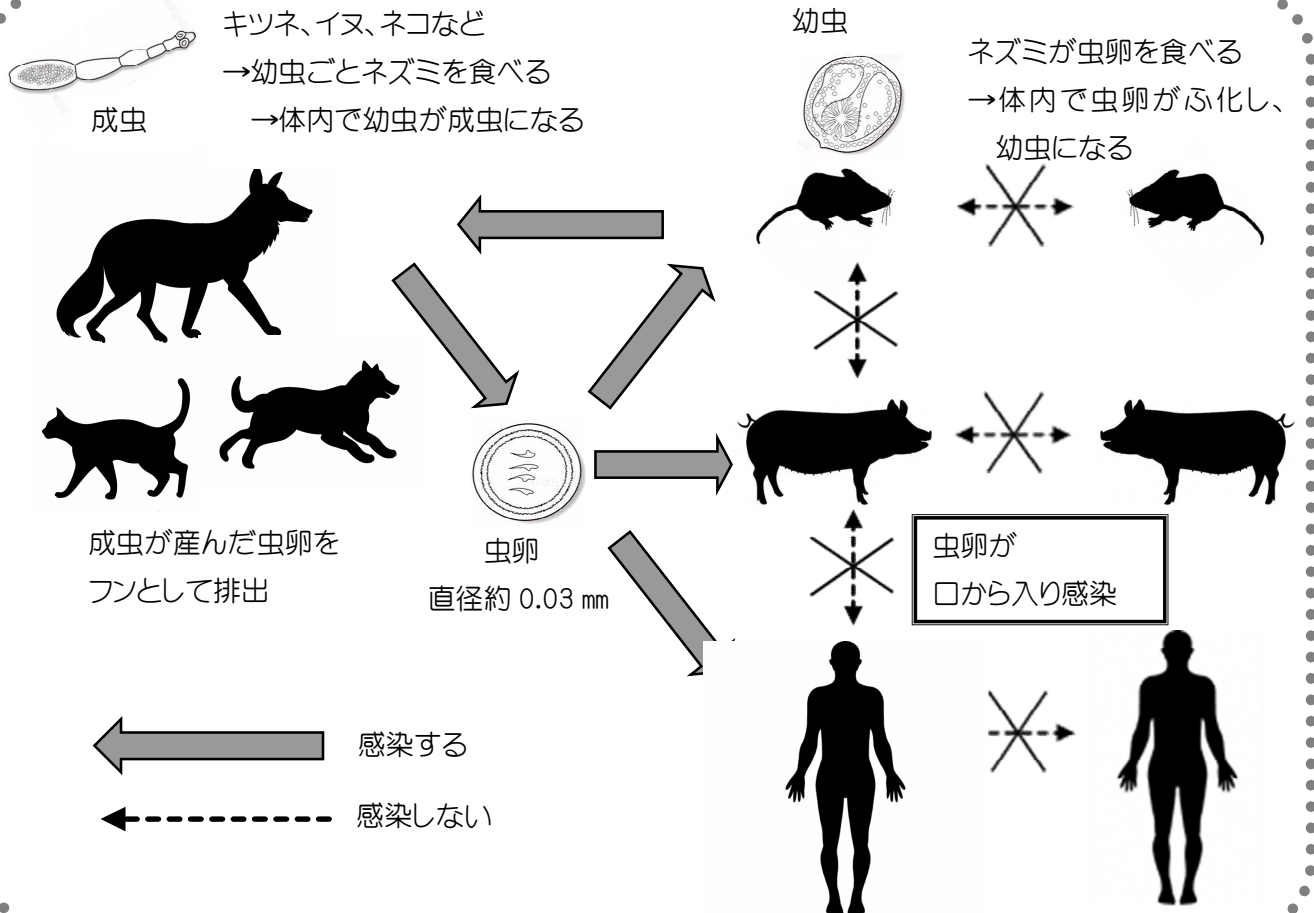
後日（2週間程度）、郵送にてお知らせします。

検診で、早期発見！



【お問い合わせ先】 真狩村役場住民課保健係 45-3612

どうしてエキノкокクス症になるの？



エキノкокクス症とは？ 治療は？

ヒトの口から入った虫卵は、主に肝臓に寄生し、幼虫になり成長していきます。エキノкокクスの幼虫は成長に伴い、肝臓にしこりができますが、大きくなると自覚症状は出ません。潜伏期間は数年～数十年です。数十年前の感染が、最近の発症につながります。通常の肝機能検査ではわかりません。

治療は、外科的手術で病巣切除をします。進行している場合、病巣の完全切除が困難なことがあります。また手術が困難な場合や術後の再発防止の目的で、エキノкокクスの成長を阻害し増殖を抑える薬物療法が行われます。

予防する方法は？

虫卵を口にしないように注意することです。

1. 沢水等の生水は飲まない。必ず、沸かして飲む。
2. 山菜や野菜、果実等は、流水で十分洗う。可能なら加熱して食べる。
3. 外から帰ったら、必ず十分に手を洗う。
4. 衣服や靴についた泥をしっかりと落とす。
5. 飼い犬・猫が、野ねずみ等を捕食しないよう管理する。
(放し飼いをしていない。野山、キャンプ場などで放さない。)
6. キツネの餌付けをしない。
7. 残飯などの処理に留意し、住宅付近にキツネを寄せ付けない。